

巣ごもり需要でペットブーム到来！その裏で保護動物も増えています

人に傷つけられても人を信じ、心を救う捨て犬 — 感動の実話

(株)青春出版社は 2020 年 9 月 10 日に
『いつかきっと笑顔になれる～捨て犬・未来 15 歳～』を発売します。



【なぜ今、捨て犬・未来の物語を出版するのか】

新型コロナ禍による外出自粛でペット需要が急増している一方、飼育放棄による保護動物の急増も問題視されています。

そこで、あらためて「ペットとの向き合い方」、「命の重さ」について多くの人に考えてもらいたく、このたび本書を出版しました。

【捨て犬・未来ってどんな犬？】

本書に登場する未来は、生後 1~2 か月頃に人間から虐待を受け、捨てられた子犬でした。殺処分前日に奇跡的に保護ボランティアに救われ、少しづつ人間との「絆」を取り戻していきました。

「亡くなっていたすべての命の分まで未来を幸せに生きてほしい」そんな願いを込めて、子犬は「未来」を名付けられました。



【未来がずっと続いている「命の授業」】

そんな未来に課された使命は「命の大切さ」を多くの人に伝えること。小学校、中学校、図書館、公民館、少年院…未来が 15 歳になるまでに「命の授業」を行った施設は、全国 230 か所を超えた（未来が同伴したのはその約半数）。今後も「命の授業」を求める声に応じて、未来は活動を続けていきます。



【ご取材いただける内容】

●今西先生へのインタビュー

(今回の著書出版のきっかけや、コロナ禍でのペットブームについてなど)

●捨て犬・未来の活動「いのちの授業」について

(訪れた学校や施設でどんな反響があったか、未来と触れ合った人とのエピソードなど)

●実際に施設で「いのちの授業」を行う様子

(密着取材、講演に訪れた人の反応や感想など)

※コロナ予防対策のため、年内の講演の予定は今のところありません

今西先生のインタビュー（電話取材なども可）、スケジュール調整等も承ります。
貴媒体での本書に関する取材についてご検討の程何卒よろしくお願ひいたします。

【著者プロフィール】

今西乃子[著]

児童文学作家。（公財）日本動物愛護協会理事。（特非）動物愛護社会化推進協会理事。

愛犬・未来を書き綴った児童書『命のバトンタッチ』『捨て犬・未来、命のメッセージ』等（以上、岩崎書店）は、シリーズ累計40万部を突破するロングセラー。

浜田一男[写真]

第21回日本広告写真家協会(APA)展入選。

2010年から全国各地で「小さな命の写真展」と題する写真展を開催。

【書籍情報】

書名：『いつかきっと笑顔になれる～捨て犬・未来15歳～』

著者：今西乃子 [著]／浜田一男 [写真]

定価：1430円（税込）

発売日：9月10日

仕様：B6判並製／96ページ

ISBN：978-4-413-11334-2

特設サイト



※特設サイト内で、捨て犬・未来の紹介動画や

【試し読み】を公開しています。



【本件に関するお問い合わせ先】

(株)青春出版社プロモーション部

担当：西尾春香

03-3202-1212／080-1229-3700／h-nishio@seishun.co.jp